

避難訓練

避難訓練の進め方や避難所の開設、運営などの具体的な訓練の進め方、宿泊訓練などを紹介します

1 ねらい

災害に備え、地域の方々が安全に避難できるように訓練並びに避難所開設、及び運営訓練を実施することで、地域の交流が生まれます。

普段から要援護者とお付き合いすることで、一人ひとりに合わせた搬送用具、搬送方法などが分かり、災害時に役立ちます。

実際に地域内を避難することで、搬送用具に合った経路、距離、所要時間及び支援者（助け隊）の必要人数が確認できます。

2 必要スタッフ

避難者、要援護者（役）以外はスタッフとなります。

3 必要なもの

- ・ 搬送用具 担架、車椅子、リヤカー、毛布、竹竿等
- ・ 救急箱・AED
- ・ 避難所運営 避難者名簿、筆記具等
- ・ 宿泊訓練 寝具（毛布等）、ダンボール箱、炊出し道具及び材料
非常食、水（ペットボトル）
- ・ 道路使用許可証（道路において消防、避難、救護等の訓練を行う場合は、警察署長の許可を受ける必要があります。）

4 内容紹介

①避難訓練（避難誘導班、要援護者の支援者（助け隊）、救出班、救護班等）

災害発生により緊急連絡網で各ブロックへ連絡し、ブロックごとに各戸の安否を確認したのち、確認済みのマークをつけます。状況によっては救出活動し、一時避難場所へ集合します。人員確認ののち、避難所へ移動します。

②避難所開設（運営等本部班、避難所班、炊出し班等）

災害発生により避難所に集合し、情報収集並びに開設、炊出し準備をします。

③宿泊訓練（本部班、避難所班、炊出し班等）

家族で参加するのが望ましいですが、震災経験の無い子供達だけの参加でも可能です。限られた食事、水、寝具及びスペースで生活することを基本とします。

楽しんで行えるように軽い運動やゲームをやるのも良いでしょう。また、防災講話（震災語り部）、消防訓練等を併せて実施しても良いでしょう。

④要援護者対策

自助を基本にし、どうしても家族だけで避難できない場合は、地域で支援するようにしましょう。搬送用具（車椅子など）も各自で用意するのが基本です。

日ごろからのお付き合いで要援護者の状態を把握し、どんな搬送用具が必要か考えましょう。

避難所では、あんしんすこやかセンターの仲立ちにより、要援護者が利用している介護事業者の支援を受けることも可能です。

5 進め方（計画から反省会まで）

①打ち合わせ会議（計画書の作成）

どんな災害が考えられるか？

災害によって避難しなければならない地域はどこか？

要援護者の登録は？

「地域による災害時要援護者 避難支援の手引き」

（H20 神戸市危機管理室発行）を参考に

避難経路は？

避難所の開設および運営は？

どこに協力依頼するか？

宿泊訓練でやる内容は？

協力団体等にも会議に出席してもらいましょう。

②役割分担

本部班、避難誘導班、要援護者の支援者（助け隊）、炊出し班
避難所班、救出班、救護班等

③協力依頼（地域上げて実施するために協力が必要です）

小学校（避難所、場合によっては中学校）

各自治会、マンション管理組合

区役所等の行政機関

警察署（道路使用許可のほか避難訓練のお手伝いも頼んでみましょう）

あんしんすこやかセンター（他に地域内の福祉施設）

（高齢者の方が地域で安心して生活を続けていただくための機関として
中学校区1ヶ所程度設けられています。）

民生委員及び児童委員

消防団

消防署地区担当者

④訓練の実施

計画に沿って訓練を実施します。

避難訓練では、避難所に到着できる時間にバラつきがありますので、みんなが集まるまでの間にやることを計画して置きましょう。

子供達が参加する宿泊訓練は、特に安全に注意し、保護者とすぐに連絡できるようにしておきましょう。

⑤反省会

反省会や振り返りシートの作成は必要です。出来れば要援護者ごとの振り返りシートを作成しましょう。

反省点は、みんなで共有することが大切です。

ワンポイントアドバイス

- ☆ 避難訓練は繰り返しやることで、色々な問題が見えてきます。
- ☆ また、その経験をもとに年一度は訓練を実施してみましょう。

参加者の方へ・・・

災害により自分が要援護者になることがあります。家具の固定等で災害に備えてもらうと共に、日頃からご近所でコミュニケーションを図っておく必要があります。

困った時こそ助け合いの精神、「共助」が重要です。

川であそぶときのちゅうい

てんきはきゅうにかわります！

たのしく川であそんでいて、気がいたら空がまっくろになっていました。あなたはどうしますか？

てんきはきゅうにかわります。雨がふるまえでも、くろいくもが見えたり、かみなりがなったりしたら、すぐに川からでましょう！



雨がふらなくても、まっくろなくもがきたら、川からでるんだ！

いつもの川がこんなに！



すごい氷のりょう！すごいスピード！
ふつうの川がきゅうにこうなります！
はしの下で雨やどりしていたら、たいへんです



- ・ たのしい川あそび！でも！
てんきがわるくなったら、すぐに川から上がろうネ
- ・ 雨はふってないよ！でも！
山のほうでは雨がふっているかもしれません。早めに川から上がろうネ

ひょうご防災ネットに登録を

緊

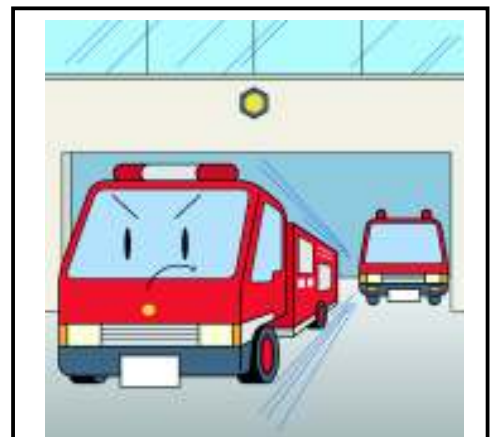
急情報や地震・津波

情報・気象警報をお手持の携帯電話にメールで送信します。詳細は神戸市 HP を参照下さい。

<http://bosai.net/kobe/>



ホームページQRコード



こうべしょうぼう

予防課(078)325-8510